



## ともに成長していく

**生徒** 高校入学後、八巻先生の最初の授業で「数学では毎回4人1組でのグループ学習をするから、まずはそのグループのつくり方をみんなで決めよう」と言われた時にはびっくりしました。

**生徒** 4人で話し合って1つの答えを出すという形態にも戸惑ったし、先生はヒントしか与えてくれないので自分たちで考えるしかなくて、最初は泣きそうでした。今では、解法を見つけた人が前に出てみんなに教えて、助け合っているけれど(笑)

**先生** 一度先生が教えてしまうと、「最後は先生が教えてくれる」という甘えが出てしまうからね。

**生徒** 最初は「なぜ答えを教えてくれないんだろう」と思っていたけれど、毎回メンバーの考えを聞き、自分で深く考えていくと、単元の本質を理解できるようになっていることに気づきました。今では分からない問題を解くのが面白くて、数学にのめり込んでいます!

**生徒** ただ、グループ学習って、話すのが苦手な人の集まりだと沈黙が続いてつらいのですが、それについて先生はどのように考えていますか。

**先生** それも、頑張っしてほしいところなんだ。自分た

ちの力でその壁を乗り越えてこそ、みんなの成長があると考えているよ。

**生徒** みんなにはいろいろな考えがあって、それを共有して、また考えて答えを出す。それが“学ぶ”ということなのだと感じています。ほかにはない授業ですが、先生はどうして始められたのですか。

**先生** 先生の話を一方向的に聞くだけで、生徒に本当に力がつくのかと考えるようになって、前の学年でグループ学習を取り入れてみたら、みんな生き生きと取り組んでくれて……それなら普段の授業で取り入れようと思ったんだ。本格的な導入は初めてだったから、みんなにも頑張ってもらって授業公開をたくさんしたし、みんなから直接意見を聞きながら、改善を重ねてきた。だから、先生の授業は、みんなと一緒に勉強しながらつくってきたのだと思っているよ。

**生徒** 確かに、学年集会などでも、話を聞いているだけだと頭に入ってこないです。

**先生** じゃあ、次の集会では、資料を5分間で読んでもらってから、質疑応答形式にしようか。

**生徒** 賛成! 読めば分かることに説明はいらないです!

**八巻智洋先生** 教職歴10年。同校に赴任して11年目。特別進学コース主任。進路指導部。数学科。

**福島県・私立尚志高校** 全日制/普通科・情報総合科/共学/1学年425人/2017年度入試合格実績(現役のみ) 国公立大は、山形大、福島大、筑波大、会津大などに24人が合格。私立大は、専修大、法政大、立命館大などに延べ262人が合格。